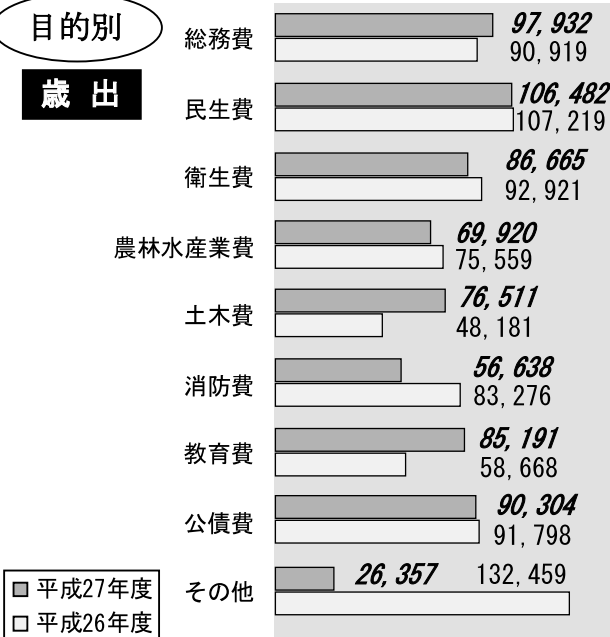


平成27年度 わが村 の

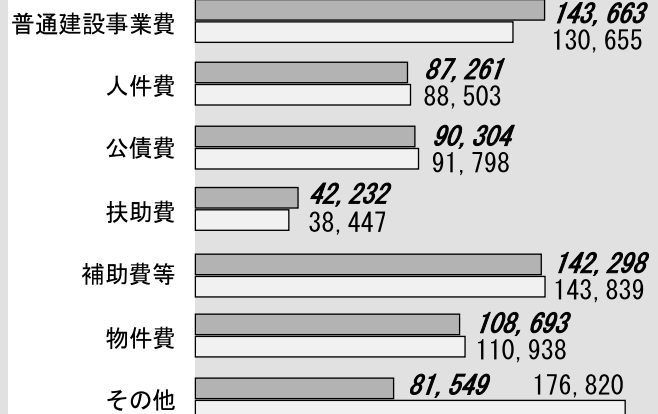
目的別

歳出

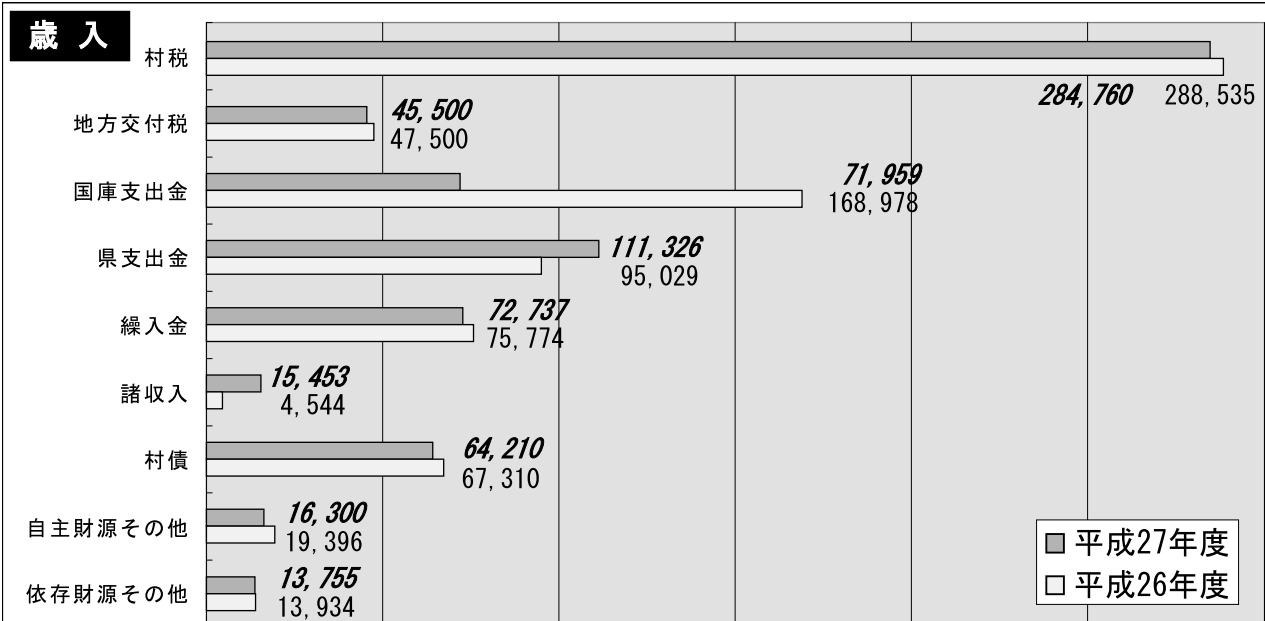


教育費、土木費等の目的別経費を人件費、物件費等の性質別経費に分類し直すとこのようになります。

(単位：万円)



歳入



2月27日から3月6日までの8日間の会期日程で開催された、平成27年2月東通村議会第1回定例会で、平成27年度一般会計予算及び各特別会計予算が議決されました。

一般会計は、歳入歳出それぞれ69億6,000万円、前年度との比較では8億5,000万円(10.9%)の減となりました。

歳入は、東北電力 東通原子力発電所に伴う固定資産税が減収となったことにより、村税収入が28億4,760万円(40.9%)となり、自主財源の占める割合が55.9%となっております。

歳出は、自主財源の減収等の影響を受けながらも、「みんなで創ろう住みよい村づくり」の理念のもと、村政の重要施策について行政改革に努めながら取り組んでまいります。

義務的経費(人件費・扶助費・公債費)は、21億9,797万円(31.6%)、その他消費的経費(維持補修費、補助費、物件費、繰出金等)は、33億2,540万円(47.8%)、投資的経費は、避難道及び公立学校等防災機能強化事業などの減災・防災対策事業、道路整備、消防施設整備、漁港整備、水産振興事業等、14億3,663万円(20.6%)となっております。